

新たな50年に向かって

日本小児循環器学会理事長 安河内 聡

1985年に第1巻発行以来2014年第6号まで30年間に156巻の印刷媒体の日本小児循環器学会雑誌が発行されてきましたが、2015年からはついに印刷媒体から完全電子版へと発行形式が変わることになりました。本号は完全電子版の日本小児循環器学会雑誌として最初の記念すべき発行となります。

小児循環器学が日本で始まってから50年、診断できなかった先天性心疾患がより正確に診断されるようになり、治療できなかった先天性心疾患の手術やカテーテルでの治療ができるようになり、多くの病気を持つ子ども達が未来という時間を持てるようになりました。毎日病気で苦しむ子ども達をなんとかして助けることができないか、ベッドサイドやベンチサイドでそれぞれの会員の方が必死に考え工夫に工夫を重ねた成果を、より多くの小児循環器学に携わる会員達に伝えてきたのが、この日本小児循環器学会雑誌です。

これまでの印刷冊子から、循環という動きがより表現できるデジタル技術を駆使できる電子冊子に変更になり、より多彩な情報発信ができるようになりました。

ただ、日本小児循環器学会雑誌の根幹をなすものは、これまでの50年と同様に会員一人一人の皆様の情報発信そのものです。今までの50年に蓄積された知識と経験をもとに、これからの50年という未来に向かってベンチサイドやベッドサイドからの基礎的、臨床的論文を新装開店した「日本小児循環器学会雑誌」にぜひ投稿していただきたいと存じます。

新しい日本小児循環器学会雑誌電子版が、今まで以上に素晴らしい雑誌になるようにすべての会員の皆様と一緒に発展させていただければ幸いです。